

# さくら

sakura



## ごあいさつ

新型コロナウイルスが第5類に移行されたことにより地域も少しずつ活気を取り戻してきました。そんな中、さくらえんも4年振り8回目の納涼祭を実施することができました。

盆踊りをはじめ、やきそば、お好み焼き、唐揚げ、フライドポテト、わたあめ、輪投げなど定番なものからエスブア（インドネシア風かき氷）の模擬店を出店しました。

およそ700名の地域の方々にお越し頂き「楽しかったよ」「来年も来ますね」といった言葉を頂きました。これからも地域の皆様に選ばれる施設づくりをして参ります。

納涼祭実行委員長 中島 祥一



### 法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



# 敬老式典

皆様のご長寿のお祝いと健康を祈願いたしまして、敬老式典を開催いたしました。午前中は、賀寿を迎えられたご利用者とご家族も一緒にお祝いをいたしました。ご多忙の中、武蔵野市長と高齢者支援課長にご来園いただき、第三者委員や地域の来賓の皆様より、お言葉を賜りありがとうございました。また、亜細亜大学吹奏楽団による演奏会も行われました。名曲『川の流れるように』をはじめ、迫力ある楽器の音色に、手拍子やお身体全体でリズムをとったり、涙ぐんでいる方もいて、会場全体が一体となって盛大にお祝いすることができました。

これからも、どうぞ皆様、明るく健やかに過ごしてくださいませようお祈り申し上げます。

相談課 迫田和樹



# 夏のお出かけ

さくらえんでは入居されているご利用者も『地域で暮らす』をコンセプトに様々な地域行事にも積極的に参加、交流しています。8月開催の3つの行事をご紹介します。

介護事業部2課 稲葉あずさ



## 8/1『音祭り』

in 武蔵野大学

学生と一緒に『お祭りマンボ』『東京ラブソディ』や甲子園の応援歌の曲でお馴染みの『エルクンパロチェロ』に合わせて鳴子を鳴らし、素敵な楽器の音色に包まれました。



## 8/25『コミセン祭り』

in 桜堤コミュニティセンター

焼きそば、かき氷、ヨーヨー釣りなど多くの屋台でにぎわい、地域の子どもたちと「かわいいね。バイバイ。」と手を振り合って、ほっこりとした時間を過ごしました。



## 8/26『サマフェス』

in 武蔵境教習所

気温も高く暑い日でしたが、様々なステージや屋台に「お店がたくさんあるわね」と何を食べようかワクワクしながら、夏の外出を楽しみました。

# ショートステイ便り

## 梅干しづくりをはじめました！

7月上旬、さくらえんショートステイでは初の梅仕事を行いました。昔ながらのしょっぱい梅干しを白梅と紫蘇梅の2種類漬けることにしました。ご利用者の方々はさすが！みなさん昔話をしながら慣れた手つきでヘタ取りなどの下処理や塩漬けをし、あっという間に梅仕事は完了。梅雨明けに土用干しを行い、赤紫蘇はカラカラに乾燥させふりかけに変身。梅は3か月ほど冷暗所で寝かせた後、皆で味見予定です。秋の楽しみがまたひとつ増えました。

ショートステイの見学やご相談 ☎ 0422-51-5550 (担当: 梅村)

介護事業部4課 大泉知美



子どもの頃、茨城にある母方の実家で漬けたことを思い出しましたね。食べられるのを楽しみにしています！

(大橋孝雄様)



# 自衛消防隊訓練審査会

令和5年9月26日(火)に武蔵野市自衛消防隊訓練審査会が行われ、さくらえんからは男子隊と女子隊の2組が参加しました。コロナ禍のため、消防署員が来園されさくらえんの設備を用いて訓練している様子を審査する方式でした。緊迫感伝わる訓練で、真剣に素早く丁寧に取り組む様子が印象的でした。両隊とも2人の息がぴったり、日々の練習の積み重ねが発揮できたのではないのでしょうか。なお、他施設などの参加チームの審査期間中のため、点数による順位が発表されるのは11月の予定です。結果発表が楽しみです！

介護事業部4課 小林哲大



木々の葉の色が変わりはじめ、秋の気配を感じられるこの頃…秋の七草をご存知でしょうか。その美しさを鑑賞し楽しむためのもので、薬用など実用的な草花としても昔の日本人に親しまれてきたものが選ばれているそうです。その秋の七草とは、萩(はぎ)、尾花(おばな)、葛(くず)、撫子(なでこ)、女郎花(おみなえし)、藤袴(ふじばかま)、桔梗(ききょう)の草花です。コロナも落ち着き、それまでの日常が戻りつつある中で、美しいものを目にし、少しでも心の安定を取り戻していただければという想いを込めて、花言葉とともに秋の七草を飾り、その美しさを楽しんでみてはいかがでしょうか。



医務課 尾林典子

# 法人歌紹介

徳心会はこのたび法人イメージソングと、いずみえん園歌を作成しました。各施設にて行った納涼祭にて、みなさまへ初お披露目でした。今後は行事等でイメージソング・園歌を流して、ご利用者に口ずさんでいただけるように取り組んでまいります。いずみえんは8月1日で開園から20年が経ちました。いずみえんをはじめ、徳心会が運営する各施設は、これまで地域のたくさんの方々を支えられ、育てていただきました。このイメージソング・園歌も同じように、地域の中で育てていただければ幸いです。CDをご所望の方は、ご来園時にお渡しますので、受付へお気軽にお申し付けください。

いずみえん園長 眞弓 勉



## 家族介護支援プログラム

日々の介護について悩まれている方、介護疲れの方の癒しの場となるよう「こころのリフレッシュ」をテーマに、お花を通して癒しの取り組みを行っています。

8/19(土)には、テーブルリースづくりを開催。外部講師を招き季節の花を用いた本格的なリースづくりに、「一つのことになんか夢中になって取り組むことが最近はなかったので、とてもリラックスすることができた。」「生花を見て香りを嗅ぐ、季節感を感じながらのリースづくりは、体や気持ちが楽になった。」などの言葉が聞かれました。また、介護体験や悩みごとの話だけではなく、自身の幼少期の話や色の好みなどの話でも盛り上がり、自然な笑顔がとても印象的でした。これからも地域の皆さまの「こころのリフレッシュ」を図るべく取り組みを行ってまいります。

介護事業部1課 瀬戸口勲



次回は…11/14(火) 13:30 ~  
スワッグ(壁に飾る花束)づくり

お申込み ☎ 0422-51-5579 (担当: 瀬戸口)

たくさんのご参加をお待ちしております!

## デイサービス便り

デイサービスでは様々な種類のお飲み物をご用意しています。特に人気のコーヒーは毎日、コーヒーメーカーでドリップをしているもので、食後の一杯にゆっくりと召し上がられるご利用者が多くいらっしゃいます。

日中はいくつかの趣味活動に取り組んでいただけます。その中の一つに「ビーズアクセサリ作り」があります。ご自身でビーズの色を選び、中には糸を交差させ綺麗な花のような形を繋げてブレスレットを作られるご利用者も! 完成品を身に付けた皆さんの手首や首元はキラキラと輝いています。

デイサービスの見学やご相談 ☎ 0422-51-5579 (担当: 瀬戸口)

介護事業部1課 柿崎ほのか



## ボランティア募集

ボランティアに興味がある、人のために動きたい! 方、未経験でも大歓迎です。お話し相手、家事のお手伝い、レクリエーション補助、麻雀、カードゲーム、お掃除などきっとあなたにピッタリの場所が見つかります。まずは、お気軽にお電話下さい。

ボランティアのご相談 ☎ 0422-51-5597 (担当: 中島)

## さくら VOL.45



発行 社会福祉法人 徳心会  
特別養護老人ホームさくらえん 広報委員会  
〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号  
TEL. 0422-51-5550 FAX. 0422-51-5807  
発行人 園長 塩田勝  
編集人 広報委員長 増田由佳  
発行日 令和5年10月15日  
E-mail sakuraen@tokushinkai.jp  
H P https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。  
※撮影のため一部マスクをはずしております。

## ことのは



〇〇の秋! と聞いて1番に思いつく言葉は何ですか? “読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋”たくさんありますよね。

私が1番に思いつくのは“食欲の秋! お芋やり、サンマに柿…秋はおいしい食べ物がたくさん! スーパーに入ると入り口に陳列された焼き芋がお出迎え。おいしそうなおいにおいについつい買ってしまいます。レストランでもメニューには秋の味覚を使った料理がたくさん。目移りして中々決められません。しまいには、帰り道でご近所から漂う焼き魚の香り。早く帰ってご飯にしよう! と急ぎ足。

想像するだけでお腹が空く秋。ことのはを書いている今もお腹が鳴っています(笑)

さて、今日のご飯は何にしようかな?

介護事業部3課 田中菜由子